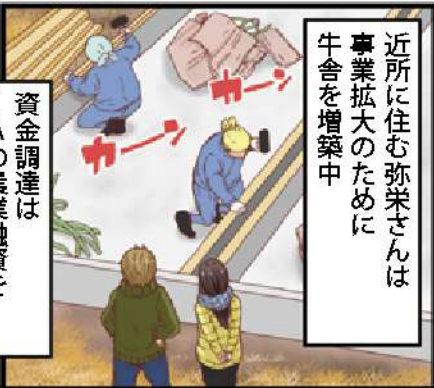


農業融資
専任担当の
相川です!

相川 昭彦 (33)
融資課のJA職員

こんにちは!
おは!

資金調達には
JAの農業融資を
利用したそうです



近所に住む弥栄さんは
事業拡大のために
牛舎を増築中

農業融資専任担当の主な仕事



訪問活動

組合員に寄り添った
事情の理解に努める



金融ニーズの相談

農業に関する運転資金、
設備資金・農業経営相談



情報共有と連携

支店・出張所の融資担当と
連携し、農業資金相談や融資
を手続き



高度な知識でコンサルタント

「農業経営アドバイザー」
(日本政策金融公庫認定資格)として、
個人はもちろん法人経営ニーズに対応



今までのJAバンクは
組合員さんから相談があれば
積極的に対応する待ちの姿勢で
サポートしていたのですが
農業メインバンクの
有用性を最大限ご活用
いただけるよう訪問による
傾聴を行っています



JAの融資担当の
方も訪問されるん
ですね



組合員の事情を
理解したいという
思いがあまりして

※農業融資専任担当は農家組合員の所得増大を支援する取り組みの充実・強化に努めています。ぜひご相談ください。



お電話一本でも
駆け付けますので!



大雪により被害を受けた
ハウスや施設に係る
資金の相談も
お気軽にどうぞ!

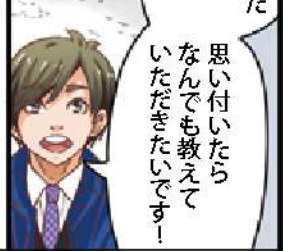


JAからアドバイス
をもらい、スムーズな
手続きをすることで
事業に集中できますね

最近は大規模農業化や
法人化したいという要望も多く
資金調達に高度な知識を求められます
そんな時に
「JAバンクがいるじゃないかと
真っ先にお声を掛けてもらえるよう
訪問活動を行っています!



恋愛相談?
僕が相談したいくらい
ですよ!



思い付いたら
なんでも教えて
いただきたいです!

主人公の一人瀬なおさんは、現在地元の高校に通う16歳。そろそろ就職か進学が決める時期。JAに勤めている姉の話聞きながら、将来の自分を見つめます。JAでは、組合員に寄り添う相談対応や渉外活動の充実を図っています。その活動の一つ、農業融資専任について紹介します。